九州大学附属図書館
Kyushu University Library

九州大学附属図書館百周年記念
九州大学医学図書館グランドオープン

第59回 九州大学附属図書館貴重文物展示

17世紀の日欧交流における医学と医療

展示会

2022 10/6(木)-2023 3/31(金) 平日9:00-17:00

九州大学医学図書館(病院キャンパス)
1F展示室

入場無料　電子展示 10/6 同時公開
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/exhibition/michelcollection

講演会

講師 ヴォルフガング・ミヒエル 九州大学名誉教授

2022 10/27(木) 15:00-

九州大学医学図書館(病院キャンパス)
1Fアクティブラーニングルーム

入場無料
対面（定員25名）・オンライン同時配信

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により実施方法を変更する場合があります

講演会は対面・オンラインとも事前申し込みが必要です
附属図書館Webサイトより10月21日(金)までにお申し込みください
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/events/michelcollection

九州大学医学図書館参考調査係
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
TEL：092-642-6040
tiasanko@jimu.kyushu-u.ac.jp

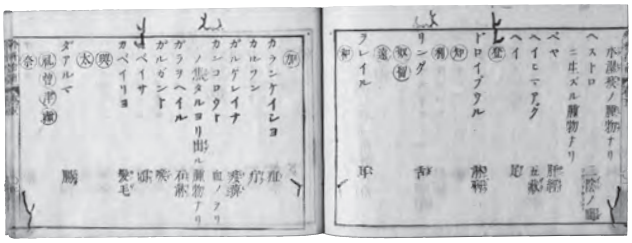
第59回 九州大学附属図書館貴重文物展示

17世紀の日欧交流における医学と医療

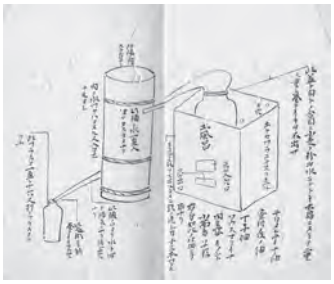
ヨーロッパと日本の医学が初めて出会ったのは、今から4世紀半ほど前の室町時代末のことです。しかし、より本格的で継続的な医学交流はその約100年後、オランダ商館が平戸から長崎・出島に移転した後に始まりました。出島商館医と幕府の高官および彼らに仕える医師との出会いが、医学・薬学を中心とした蘭学の誕生につながり、ヨーロッパ人もまた東洋の鍼灸治療や日本の生薬に強い関心を抱くようになりました。本展示会では、東西の写本と版本を通して、この医学交流の軌跡をたどります。

1

2



3



4

5

6

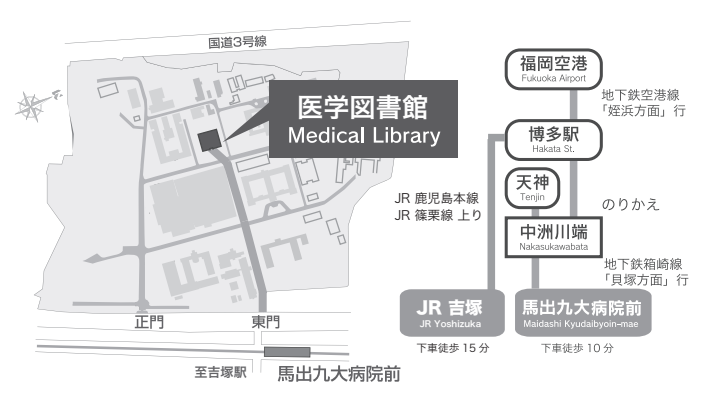
1.「南蛮不乱外科」(ミヒェル文庫/452)／2.「阿蘭陀流外科指南」(ミヒェル文庫/417)／3.「蘭方秘訣」(ミヒェル文庫/394)／4. Amoenitatum exoticarum politico-physico-medicarum fasciculi 5 (中央図書館所蔵 桑木文庫/洋書/0511)／5. Museum Museorum Oder Vollstaendige Schau=Buehne Aller Materialien und Specereyen [...] von D. Michael Bernhard Valentini [...] (ミヒェル文庫/229)／6. Miscellanea curiosa sive Ephemeridum medico-physicarum Germanicarum Academiae Naturae Curiosorum (ミヒェル文庫/53)

九州大学医学図書館所蔵 ミヒェル文庫

九州大学名誉教授ヴォルフガング・ミヒェル（Wolfgang Michel / Michel-Zaitsu）が収集した医学・薬学・本草学関連の写本、板本、一枚刷りなどの古書群。特に 17－18 世紀の南蛮流・紅毛流医学関連の写本並びに日本の薬草や医薬品に言及した同時代の洋書は注目に値する。

九州大学医学図書館（病院キャンパス）

2022年10月6日13:00グランドオープン！



〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
九州大学医学図書館 092-642-6040